

# 見中CSニュース Vol.4

# 見

# チ

# ュー

# リップ

# に



## 春到来



令和五年度に学校運営協議会の方からの協力を得ながら、友和会でサツマイモを栽培し、収穫から販売まで行いました。そして、販売の収益で球根を購入し、見附中学校の正門に植えたチューリップが、ついに開花しました。このチューリップの球根がまた次年度につながっていく。これこそまさに持続可能な取組です。



昨年秋プール脇で栽培したサツマイモ収穫の様子

サツマイモがチューリップに変わり、新入生をきれいな花で迎えたい！という友和会の思いが形となりました。他者の笑顔へとつながるこの取組が、これからも続いているといいなと思います。ぜひ、見中にお越しの際には「見チューリップ」をご覧ください！

これまでの見中CSニュースでもお伝えしてきたように、友和会活動について学校運営協議会委員の皆様にはさまざまなアドバイスをいただきました。中でも、昨年度の友和会活動の一つである「見中サツマイモ栽培」には多くのアドバイスをいただき、プール脇に畑を新たに開拓し、見附子ども教育の日には保護者の皆様に販売をするまでに至りました。大好評すぎて、あっという間に売り切れになったのは、友和会役員も、学校職員も驚きでした。しかし、「サツマイモ4つで100円」という破格の値段設定だったことについては、今後の取組の中で考えていかなければならない点だと考えていますし、価格設定がどのくらいなのか、商店やスーパーなどで調査しながら、妥当な金額を設定することも、子どもたちの学びの一つになっていくのではないかと考えています。

「見中サツマイモ」を栽培したことによって、現在正門脇に「見チューリップ」へと形を変えて春に彩りを加えています。地域の方や保護者の方のサポートによって、子どもたちが春を感じ、毎日気持ちよく登校できています。いつもご協力ありがとうございます！

サツマイモがチューリップに

